



シェカール・メータ  
2021-2022年度 R I 会長



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2840  
TAKASAKI SYMPHONY ROTARY CLUB  
Symphony Weekly



No. 4

**会長/President** 島崎 真澄  
**幹事/Secretary** 安藤 淳  
**クラブ会報委員長/Committee Man of Weekly Report** 高橋 寿美江  
**第 4 週** 2021年 7月30日 (金)  
**例 会** 毎週金曜日  
 点 鐘 12時30分  
**例 会 場** 暢神荘  
**事務所/Office**

高崎市本町144-1 光明第7ビル202号室  
 T E L 027-328-3371  
 F A X 027-328-3372  
<http://www.takasakisymphony-rc.org>  
 E-mail:sym@po.wind.ne.jp

**事務局員/Office worker** 浅見 洋子  
**本日のプログラム** ゲスト卓話  
 社会福祉法人児童養護施設  
 フランシスコの町  
 施設長 武井 望様  
**ロータリーソング** それでこそロータリー

**第1117回例会報告**  
 第3週 7月16日 (金)  
 会場：ホワイトイン高崎  
 ガバナー補佐ご来訪



クラブ総会「2020-2021年度決算報告・2021-2022年度予算(案)承認・指名委員会規約(案)承認」各委員長挨拶

**御来訪者/Visitor** 3名  
 第3分区ガバナー補佐 川口修平 様  
 ガバナー補佐ご同行 高崎南RC 小林匡美 様  
 米山奨学生 朱 配配 様

出 席 報 告	
会 員 数	49 名
出席計算人数	48 名
本 日 出 席 者	38 名
本 日 出 席 率	79.17%
先々週出席率	89.58%

**幹事報告/Secretary Report**  
 ・国際ロータリー第2840地区  
 2020-2021年度地区大会報告書等ご送付のご案内  
 ・第19回ロータリー全国囲碁大会のご案内  
 ・神戸東灘RC週報  
 ・ハイライトよねやまVol.256  
 ・例会変更

**委員会報告/Committee Report**  
**ニコニコBOX/Donator Niconico Box**  
 ガバナー補佐 川口 修平様 (足立年度ガバナー補佐として訪問させて頂きました。一年間よろしくお願ひいたします。)

島崎 真澄君 (川口ガバナー補佐をお迎えして)  
 八木建司朗君 ( )  
 長井 典夫君 ( )  
 泉 省平君 ( )  
 西野 宏君 ( )  
 折田 慶太君 ( )  
 高橋 正光君 ( )  
 井汲 憲治君 ( )  
 君島 准逸君 ( )  
 三村 浩司君 ( )  
 豊泉 君代君 ( )  
 小林 馨君 ( )

**ロータリー財団BOX/Donator Rotary Foundation**  
 宮口 昌利君 島崎 真澄君 反町 光輝君  
 手島 均君 三浦 敦朗君 高橋 正光君  
 山口 俊彦君 池田 貴明君 齋藤 達雄君  
 船渡川信幸君 豊泉 君代君

**米山奨学会BOX/Donator Yoneyama Scholarship**  
 宮口 昌利君 島崎 真澄君 反町 光輝君  
 大久保伊津美君 三浦 敦朗君 齋藤 達雄君  
 豊泉 君代君 清水 雄至君

**ゴルフ部会**  
 新年度、ゴルフ部会長に齋藤達雄会員が就任、早速来週7月22日に新年度最初のゴルフコンペを開催いたします。

**臨時理事会報告 (通信)**  
 2021年 7月20日

・執行部役員の例会時タスキ着用の件  
 可決承認

**次回例会予定**  
 8月6日 (金) 12:30点鐘 通常例会  
 プログラム 会長の日 島崎真澄会長  
 クラブ協議会「会員増強について」



## 役員・委員長挨拶



小林 馨  
副会長



豊泉 君代  
ロータリー情報委員長



木村めぐみ  
会員増強委員長

ニーRCに入会することとなりました。いささか、その名称が気に入ったこともあったかも知れません。

そこで、次に少しロータリークラブの事について思い出しながら気がついた事を書いてみたいと思います。

私は入会6年目に幹事を引き受けました。当時の会長は佐藤昭一氏（城南医院院長）でした。又入会9年目に第10代会長を引き受ける事となりました。

初代、二代目会長小林弘氏以来9代に亘り、歴代の会長・幹事のもと、その都度新たな目標と課題を掲げ、“自由闊達”な雰囲気のもとその実現に向けクラブ運営が行われてきているところです。

2004～2005年度RIテーマ「ロータリーを祝おう」。当時のRI会長エステス・シニア氏は、“ロータリーを祝おう”をテーマに掲げ、100年の歩みを振りかえり、原点にもどることを呼びかけられました。

当2840地区の運営方針は、それに呼応して、「新たな100年に向けて…基本にもどろう」のもと

その強調事項として―

- ①ロータリー100年の歩みを振りかえり、新たな活動をおこそう
- ②クラブの充実―原点にかえり、奉仕と親睦の実践を！

他数点を掲げました。

そこで私は、当クラブの計画の柱として一クラブの充実と活性化―を掲げました。具体的には一奉仕活動を充実させる―ことに意を用いました。

そこで、特別委員会―「継続的奉仕活動検討委員会」―を立ち上げ、理事会の承認を得るや、直ちに数回に亘る委員会の開催を重ねました。継続的奉仕活動にはどのような内容の活動が望まれるかなど、重点的に候補を挙げ、ひとつずつ詳細に検討を重ねていきました。やがてひとつの具体的な奉仕活動的をしばり、毎年、群馬県児童養護施設連絡協議会が主体となり、秋に渋川市内の会場で開催されている「児童福祉球技大会（いわゆるミニサッカー大会）」の開催をその都度物心に亘り支援しようとするもので理事会で無事承認を得ることとなりました。以来今日に至るまで毎年秋になるとその実施に向けて主催者とよく協議し実行に及んでいる事は誠によろこばしい事と思っております。

会長になってどんな影響があったか、などについては、クラブ全体に目を配る事が多くなり、又2840地区の会長・幹事会を通して視野が大きく広がった事などがあげられます。会長他役員任期一年毎ですが、利益団体ではなく、いわゆる奉仕団体です。多くの会長経験者を毎年作り出すことにより、それぞれの特色が出されるなど、良い特徴がうまれる事などが考えられるのではないかと考えられます。



## 「My ROTARY 物語」

泉 省平パスト会長  
(2004-2005年度会長)

昭和43年12月に、高崎市内で司法書士事務所を開業してのち2、3年経過した頃、知り合いの高崎青年会議所の理事長経験者から、同会議所への入会の誘いを受けたことがありました。もともと高崎の出身ではない私は、いわば西も東も分からないよそ者として、人とのつながりは大いに必要と身にしみて感じていました。然しながら、世の中、“列島改造”のブームがおこり、やがて一総不動の風潮が蔓延して、開業後2～3年目の小規模事務所にとってその影響が大いに及び、日夜事務所の仕事は超多忙を極めるなどの状態となり、とても青年会議所活動に時間をさく余裕とてなく、残念ながらこの話は少し先にのぼしたいとお断りしたことがありました。

以来どの奉仕団体（ロータリークラブ、ライオンズクラブなど）に所属することもなく、20数年の時が流れ、仕事と所属司法書士会の会活動のみしておりました。

やがてそんななかで気がつく、どこぞの団体に入り、人々との交流も必要ではないかと改めて考えるようになり、多少名前を知っていた高崎シンフォ